

簡単バックアップ

PBTM

Peoplelock Backup Tool Maker

(ピービーティーエム)

データ吸出しマニュアル

manual version 1.0.000000

目次

1.データの吸出し方法.....	3
1.1. PBTM で起動.....	3
2. 軽症の場合.....	3
3. 中症の場合.....	4
4. 重症の場合.....	
5 超重症の場合.....	6

1.データの吸出し方法

本書はデータの吸出し、データのレスキュー、データのサルベージの方法を説明します。
PCの故障にはいろいろなタイプがあります。

PBTMではOSが壊れてPCが起動しない場合、効力を発揮します。



ここでは分解が最も困難なタブレットPCをモデルに選び説明します。

1.1. PBTMで起動



+



PBTMの入ったUSBでPCを起動します。

PBTMが起動するとubuntuというOSが立ち上がります。

2. 軽症の場合



内蔵のディスクがこのように表示すればまずデータを吸出しできます。
このアイコンをクリックしてフォルダが開いてください。

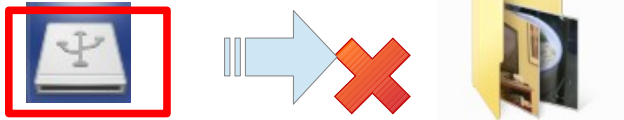


フォルダとして開ければ軽症です。
後は簡単です。

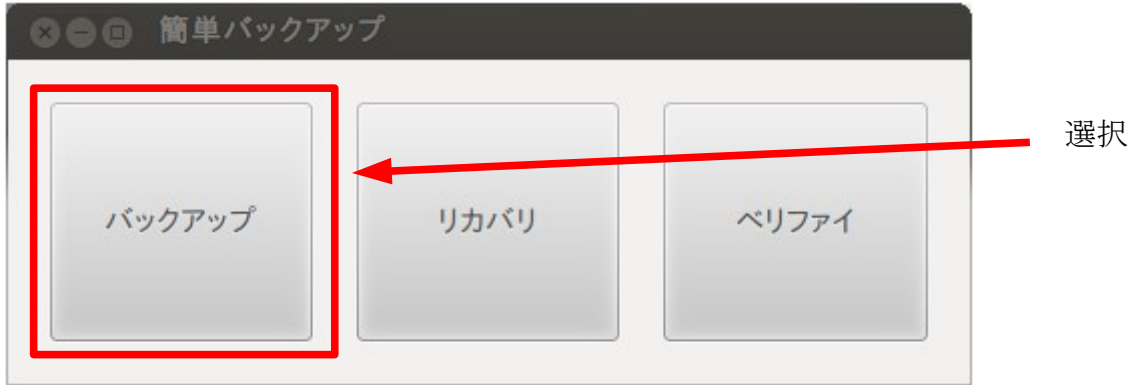


外付けのディスクにフォルダの内容をドラッグ&ドロップしてください。これでデータの吸出しは完了です。

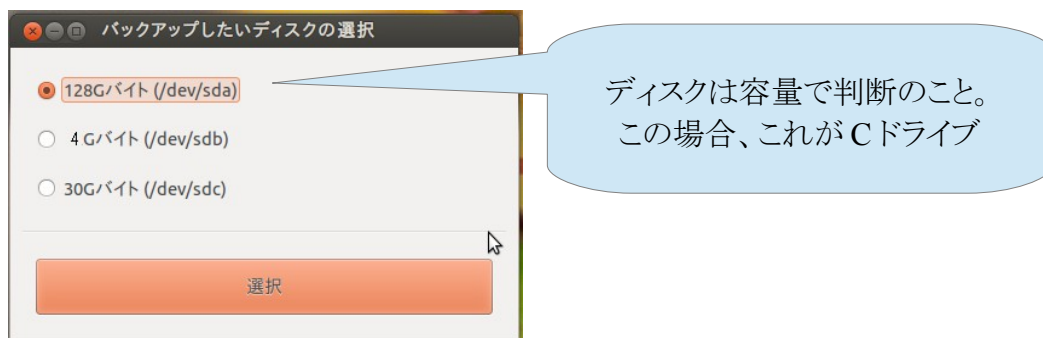
3. 中症の場合



内蔵ディスクを開けないけない時はPBTMを起動してください。



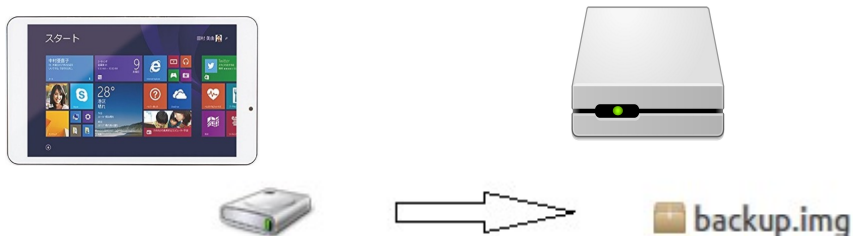
①データの吸出ししたいディスクの確認



このようにデータの吸出しをしたいディスクが出てくれば一安心です。高い確率で吸出しできます。このディスクをそのまま外付けディスクにバックアップします。

②バックアップの実施

バックアップ先となる外付けディスクには十分大きいディスクを用意ください。PBTMは1/2～1/3に圧縮してバックアップしますが、内蔵ディスクより大きい空き容量の外付けディスクの接続が好ましいです。



③リカバリを利用したディスクを複製する
内蔵ディスクより大きいサイズのディスクを用意してください。



backup.img



①リカバリを利用して
バックアップイメージを
読み取ります。



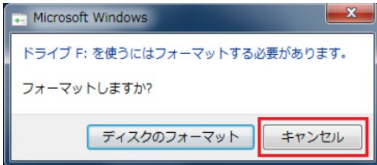
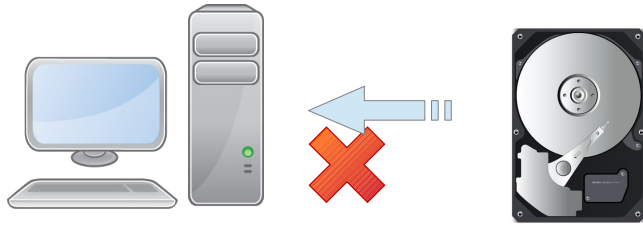
②リカバリ先に新しく用意したディスクを指定します。

④別の Windows に複製したディスクを接続する



通常はこれでディスクが読めるようになります。
この時点で複製ディスクに対してCHKDSKを掛けてください。

4. 重症の場合

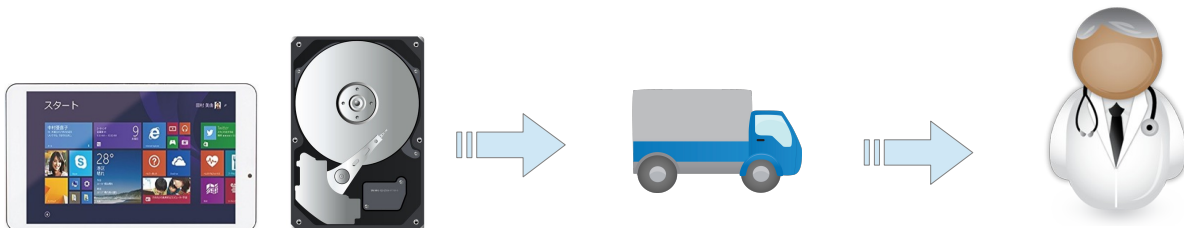


重症の場合、複製ディスクを接続するとこのような画面が出て来ます。



この時は、市販、フリーウェアのデータ回復ソフトをPCに導入してください。多くの場合、データの救出に成功します。

5 超重症の場合



故障したPC本体と複製ディスクをデータレスキューセンターに送付して専門家の処置を仰いでください。

お問い合わせ

有限会社電機本舗
<http://www.dnki.co.jp/>
東京都港区高輪1-2-16-6 A